

ほうしん 带状疱疹の予防接種費用を助成します

市では、带状疱疹の発症と重症化を予防するとともに、接種する方の経済的負担を軽減するため、令和6年7月から50歳以上の方の带状疱疹予防接種（任意接種）の費用助成を新たに始めます。
接種を希望する方は、市が発送する案内通知に書かれた方法で接種をお願いします。

予防接種費用の助成内容

【対象者】50歳以上の市民

- ・7月1日時点で50歳以上の人…6月末に案内通知発送予定
- ・7月2日以降に50歳になる人…誕生月の月末に案内通知発送

【助成対象期間】7月1日以降の接種（それ以前に接種したものについては対象外です）

【助成額・助成回数】ワクチンの種類によって、助成額や助成回数が異なります。

ワクチンの種類	助成額（1回あたり）	助成回数
①生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）	4,000円	1回まで
②不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）	10,000円	2回まで

※窓口での自己負担は、医療機関での接種費用から助成額を差し引いた金額になります。

【接種場所】市内の指定医療機関

※取り扱うワクチンなど詳しくは、対象者あて送付される案内通知をご覧ください。

【R6年度当初予算額】60,240千円

参考）带状疱疹について

■带状疱疹とは？

50歳を超えるとかかりやすくなると言われており、痛みとともに水ぶくれを伴う带状疱疹が皮膚上に現れます。通常、2～4週間程度で皮膚症状は治まりますが、痛みはそれが治まった後も続くことがあります。



■带状疱疹ワクチンについて

带状疱疹ワクチンは、2種類あります。ワクチンの種類によって接種回数や注意事項が異なりますので、接種を希望する人は、医師とよく相談のうえ接種してください。

①生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）

水痘ウイルスを弱毒化して作ったワクチンです。

1回接種し、5年ほど効果が持続します。

免疫機能に異常のある方や、免疫抑制をきたす治療を受けている人は接種できません。

②不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）

水痘・带状疱疹ウイルスの毒性をなくして作った不活化ワクチンです。

通常、2か月の間隔を置いて2回接種します。

9年ほど効果が持続しますが、副反応が強く出ることがあります。